

# 自治会の課題

## 自治会長この一年

旧嘱託員制度から、合併と同時に地域のことは地域で自主的に活動する「自治会」制度に移行し、防犯灯の設置補助金や防犯灯の電気料補助金、自主防災訓練補助制度など、新たな支援制度が充実しました。

本年度の自治会長さんには地域コミュニティリーダー研修会や、自治会長会議など例年になく会議が多く開催されご苦労されたかと思えます。

2月13日(月)ふれあい会館において、第3回自治会長会議が開催されました。防災をテーマに危機管理・防災課により説明がありました。写真は4月に全戸配布する「洪水ひなん地図」について説明しているところです。



新潟市が目指す「分権型政令市」の実現のため、自治会を中心とした住民自治の充実が欠かせません。これからの自治会は、行政に依存することなく自主的に、防犯や防災への対応・各種まちづくり計画への提言や地域要望とりまとめなどへの取り組みをはじめ、市の支援制度をうまく活用して自治会活動を活発に行っていただきたいと思っています。役員改選の総会に合わせてこの一年のことを議論し、これからの時代に対応した自治会組織の話し合いをお願いします。

### 今年度自治会への支援の概要

- ・防犯灯設置補助 4件 九三、〇〇〇円
- ・防犯灯電気料補助 40件 一、三三三、三〇〇円
- ・コミュニティ助成 5件 一二、四〇〇、〇〇〇円
- ・防災訓練補助 1件

### 自治会長連絡協議会について

当小須戸地区では、それぞれの自治会長同士が協議する場や意見をとりまとめる組織(いわゆる自治連合会)がありません。他地区では、町内会や自治会で連合自治会を組織し、大きな祭りや防災訓練など行っています。政令市移行後同じ区になる新津地区では区長会が組織され自主的に活動していることから、当地区においても、①自治会長同士が話し合う場と②地区内の自治会長の意見を代弁する代表者の設置が必要となります。そのため本年度の自治会長による「自治会長連絡協議会」(図3)を設置するために設立準備会が開催され、各自治会をそれぞれブロックにまとめて、計十六人の役員を選出し連絡協議会を組織する枠組みが決まりました。

新年度の自治会長の選任に合わせて、協議会設立に向けて、さらに、準備会で検討されます。

(図3)

## 仮 小須戸地区自治会長連絡協議会

役員 各ブロックより1名 計8名選出	<b>小須戸1</b> 大川前1丁目自治会 土堤町自治会 小須戸本町1丁目自治会 諏訪町1丁目自治会 雁巻町1丁目自治会 新町1丁目自治会 新町2丁目町内会 新町3丁目自治会 新町4丁目自治会	<b>小須戸2</b> 大川前4丁目自治会 小須戸大川前4-1自治会 大川前5丁目自治会 大川前6丁目自治会 小須戸本町4丁目自治会 本町5丁目自治会 花園町1丁目自治会 花園町2丁目自治会	<b>小須戸3</b> 諏訪町2丁目自治会 若葉町1丁目自治会 若葉町2丁目自治会 若葉町3丁目自治会 横町自治会 東町町内会 中央町3丁目自治会	<b>小須戸4</b> 本町2丁目自治会 本町3丁目自治会 新栄町1丁目自治会 新栄町2丁目町内会 新栄町3丁目自治会 蔵町1丁目自治会 蔵町2丁目自治会 蔵町3丁目町内会 蔵町4・5町内会
	<b>うでこぎ</b> 鶴出古木自治会	<b>横水</b> 文京町1-1自治会 文京町1-2自治会 横川浜文京町1-3自治会 文京町1-4自治会 横川浜自治会 小向自治会 水田自治会	<b>新保上</b> 中央町4丁目自治会 中央町5丁目町内会 新栄町4丁目自治会 新栄町5丁目町内会 文京町2丁目自治会	<b>新保下</b> 新保自治会 竜玄新田自治会
	<b>鎌倉・天ヶ沢</b> 鎌倉新田自治会 天ヶ沢自治会 天ヶ沢第3自治会 (2名)	<b>矢代田</b> 矢代田第1自治会 矢代田第2自治会 矢代田第3自治会 矢代田第4自治会 矢代田第5自治会 矢代田第6自治会 矢代田第7自治会 矢代田第8自治会 矢代田第9・10自治会 矢代田第11自治会 矢代田第12自治会 矢代田第13自治会 (3名)	<b>松ヶ丘</b> 松ヶ丘自治会 (1名)	<b>舟戸</b> 舟戸1・2自治会 舟戸3丁目自治会 (2名)
	(48自治会)			
役員 計8名選出	(18自治会)			